

### 第5回至学館大学 大学祭のご案内

テーマ 「ひまわり～咲き誇る笑顔～」  
同窓会主催でイベントを行う予定です。  
皆さま、お誘いあわせのうえ、是非ご参加ください。  
開催日 平成26年10月18日(土) AM11:00～  
19日(日) AM11:00～

### 住所等変更について

住所等の変更手続きがホームページからできるようになりました。ご住所、お名前等の変更があった場合は、ホームページ内「住所変更届け」よりご連絡ください。なお、住所変更は、郵便・FAXでも受け付けております。

### 次回総会のご案内

次回総会は、平成27年11月頃に開催予定です。詳細は後日お知らせいたします。ご意見、ご要望がございましたらお寄せください。

### 近況をお知らせください

「会員さんの近況報告」の用紙を同封しました。皆さまの近況をお知らせください。FAXやE-mailでも受け付けております。

### 新役員紹介



#### 丹下加代子

このたび書記と愛知県人会代表をさせていただくことになりました。皆さんとのすてきな出会いを楽しみます。微力ながら精一杯努力していきます。よろしくお祈りします。



#### 深谷郁子

大学卒業後長く大府に住んでいましたが、大学に足を運ぶことなく過ごしてきました。これを機会に少しでもお役に立てれたらと思います。よろしくお祈りします。



#### 小西見衣子

今回役員をやらせていただくことになりました。同窓会室で学生時代を懐かしく思い出しています。皆さまと楽しい再会や新しい出会いができるよう、努力したいと思います。ご助言、ご協力をよろしくお祈りします。

### 編集後記

学園の航海旅は110年目を迎えようとしています。同窓会は、「人」という財産を乗せた船舶の「魂の貯蔵庫」だと私は思っています。船舶は110年の航海の途中で、内木学園⇒中女⇒至学館へと塗装を繰り返し、内装もリフォームされてきました。でも、さすがに「魂

の塊は健在だ!と思うのです。「私の乗った船はなくなった」と港で暮らす人々からの声の時より聞こえてきますが、ちゃんと浮かんでいます。そんな同窓会も只今リフォーム継続中!! カラー版の会報誌に挑戦してみました。原稿掲載にご協力いただきました皆さまに心より感謝致します。今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。  
H・H

### 個人情報の取り扱いについて

同窓会では、個人情報については以下の方針で取り扱います。

1. 個人情報の取り扱いについては法令その他の規範を遵守します。
2. ご本人から個人情報を開示、訂正、削除の請求がされた場合は、

その請求を尊重して対応します。

3. 収集した個人情報は、同窓会会則にそった目的の範囲以外には使用しません。

同窓会 News No.26 2014.9.30

至学館大学同窓会事務局 〒474-8651 大府市横根町名高山55 業務時間:月曜日～金曜日(土日・祝日はお休み) 午前10時～午後3時 ※来訪いただく場合は、事前にご連絡をお願いいたします。  
TEL 0562-46-6197 FAX 0562-46-6704 E-mail sgkcwu-k@sgk.ac.jp

至学館大学同窓会ホームページ <http://www.sgk.ac.jp/dousoukai/>

私たちには「人」という財産がある  
同窓の絆を広めよう!



### 目次

会長挨拶	2	クラス会・同好会情報	14・15
学長挨拶	3	特集 同窓生は「今」	16・17
総会報告	4・5	会員さんの近況報告&けいじ板	18-21
新会員の紹介	6・7	会員さんの催事紹介・ご寄付のお願い	22
大学の近況 その1	8・9	大学事務局より	23
大学の近況 その2	10・11	同窓会事務局より	24
支部・県人会情報	12・13		

## 会長挨拶



至学館大学同窓会 会長 片桐勝子

日本列島が異常気象に見舞われた今季ですが、朝夕には微かながら秋の気配が感じられる時候となりました。

会員の皆さま、お元気で暮らしのことと思います。

第20回総会には、大変ご多用のところ県内外から100名余りの会員のご参加をいただき、盛会に開催することができました。本部一同心よりお礼申し上げます。ご参加の中には、卒業以来初めて母校を訪れた方も多く、立派な学び舎に変貌した様を見て驚きを隠せない様子でした。校内外ともに変化したことに感激ひとしおの感想や旧友との久しぶりの再会に手を取り合って喜び合う光景が見られるなど、会の主催側としましてうれしい思いでございます。また、当日は所用で出席できなかったという会員の皆さまからは、多数のメッセージや手紙、写真等お送りいただきました。学生の憩い、集う場として新しく建設されました学館ホールへ会員の皆さまの近況だよりと題して掲示させていただきました。ありがとうございました。

平成25年11月愛知県人会の立ち上げ会を行いました。東海支部4県はそれぞれ県単位で活動を実施しております。その中でも愛知県は同窓生の数も6,876名と全国で一番多く、丹下加代子さんを中心として多数の同窓生のご協力のもとに結成することができました。県内

を5ブロックに分け、活発な活動が実施されております。

現在進行中の四国、関西支部では、それぞれ中心になる方が熱心に結成準備に奔走しており本部担当役員と連絡を取り合いながら頑張っております。

卒業して社会人として巣立つ学生の中に今年初めて男子の同窓生が私どもの仲間になりました。男女共学から5年目を迎えた現在、男女の比率が6対4となっており、今後も男子学生の増加が見込まれます。こうした現状を踏まえ、同窓会の趣旨に立ち返り、県人会の確立が今後の課題でもあります。

同窓会の存続には会員の皆さまの支えなくてはあり得ません。卒業後も母校に在勤する有能な会員の方も多くみえます。同窓会設立の代表者であります溝口百合子先生の功績は言うまでもなく、多数の先輩により今日があります。後輩の私どもは、その責務を果たし、次世代に繋ぐ役目が課せられております。現在、母校で教鞭を取ってみえます内の御一人、越智久美子先生(旧姓:平野)に男女共学化、そして校名変更が実施された中、その胸中をお聞きする機会を得ました。

「始めの頃は、なんとなく違和感があって、とても複雑な心境と不安感を持ちました。しかし、今は、男子学生は、大学にとってなくてはならない存在となっています。男女が共にあるからこそ視野も広がり、助け合っていくことができます。それは今後の至学館大学のチャレンジ精神にも大いに関わってくることだと思います。」とお聞かせいただきました。

平成27年度は学園創立110周年に並び同窓会設立38周年の年に当たります。

母校と共に発展する同窓会を目指し、引き続きご指導・ご支援いただきますようよろしくお願いいたします。

会員の皆さまに感謝し、健康で尚一層ご自愛くださいますようお願い申し上げます。

## 学長挨拶



至学館大学 学長 谷岡郁子

同窓会の皆さん、こんにちは。本学を卒業された皆さんは、どんな社会においても元気で、明るく、たくましく、それぞれの道でご活躍のことと思います。

平成22年度に学部の改組、男女共学化並びに校名変更を行い、その最初の卒業生たちが今年3月に同窓会に仲間入りをしました。

現在、本学全体における学生の男女比率は、女子が約6割、男子が約4割となり、健康科学部健康スポーツ科学科の1年生では男子が約6割を占めるようになりました。しかしながら、皆さんが長い歴史の中で創り上げた「学風」、「中女イズム」は今もしっかりと受け継がれ、キャンパス内は変わることなく学生の美しい汗と涙、素晴らしい笑顔で溢れています。

時が経つのは早いもので、本学園は来年度に創立110周年を迎えます。振り返ると平成17年11月23日、ナゴヤドームでの学園創立100周年記念式典がつい最近のように感じます。本学は小さな大学ですが、他の大学に負けず国民

栄誉賞の受賞者、オリンピックメダリスト、世界チャンピオン等をはじめとして数多くの素晴らしい卒業生たちがいます。ただ、残念なことに卒業生になると何らかのきっかけ、機会がなければ母校に立ち寄ることがありません。常々、私は卒業生と母校とのかかわりを深めていくことについて考えており、その1つとして、今年度より本学で毎年開催している「教員免許状更新講習」について、本学卒業生の受講料を減免することにしました。これからも同窓会との連携・協力をさらに拡げて様々な取り組みを行っていきたく考えています。

また、平成32年に我が国において「東京オリンピック・パラリンピック」が開催されます。本学の卒業生、学生たちが大いに活躍してくれることを期待するとともに、本学では日本オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会との協定の締結等をはじめ、我が国の女子アスリートの強化に向けて長年にわたり培った経験を活かし、研究・サポート体制づくりに取り組んでいきます。是非、母校に足を運んでいただき、後輩たちを激励していただければと思います。

これからも本学の教育理念「人間力の形成」の下、私たち教職員は学生自らが主体的に行動する機会を数多く設け、自らの大学は自分たちでつくる「名実ともに学生が主人公」の大学づくりを目指し、主体的発想のもと、心身ともに健全でたくましく、「生きる力」、「行動力」、「仲間愛」に溢れ、そして諦めないで何ごとにも「チャレンジする精神」をもった学生をひとりでも多く育てていきます。教育の肩車を積み重ねていくうえで、引き続き本学の教育活動にご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

第20回至学館大学同窓会総会を開催しました

第20回総会を平成25年11月16日(土)に至学館大学に於いて開催いたしました。会長挨拶の後、岡田経営管理局长より大学の現状についてご説明いただきました。総会終了後は、東海支部の「愛知県人会立ち上げ会」を開催し、代表の丹下加代子さんより発足までの経緯や活動内容、役員のご紹介がありました。講演会では、沖縄県出身の三線弾者である上運天有二氏をお招きし、トークに歌にみんなで合唱する場面がありました。懇親会には、谷岡学長、栄監督、吉田沙保里選手にもご出席いただき、じゃんけん大会や学内見学ツアー、80歳以上の先輩たちへの花束贈呈を行いました。

集合写真



受付  
「遠くからようこそ!」



総会風景



谷岡学長  
あいさつ



講演会  
上運天有二氏による三線演奏



懇親会  
栄監督と吉田沙保里選手のあいさつ

80歳以上の出席者に花束贈呈!



左より 小林(平井)貞子さん 昭和12年度・高等師範科卒  
伊藤(箕輪)滋子さん 昭和18年度・高等師範科卒  
石川(磯村)八重さん 昭和28年度・短体卒

平成26・27年度役員組織

役職名	氏名	旧姓	卒業年度
会長	片桐 勝子	福本	昭和40・短体
副会長	中川 泰代	富田	平成5・大学院
	加藤 孝子	平松	昭和51・大体
	鷹羽 孝子	焼山	昭和52・大体
書記	井戸田照代	長船	昭和42・大体
	丹下加代子	曾我部	昭和46・短体
	林 浩子	増田	平成2・児童
	深谷 知里		平成20・健スポ
会計	須渕美代子	服部	昭和34・短体
	深谷 郁子	下島	昭和49・児童
	杉浦みゆ紀		平成17・栄養
会計監査	小西見衣子		昭和49・児童
	澤木三枝子	富田	昭和51・大体

会費の改定に伴い会則の一部を変更しました

改正条文・変更部分のみ抜粋

- (会費)  
第13条 会費は、入会金及び終身会費に区分する。  
2. 会員は、入学時に入会金10,000円、卒業年次に終身会費12,000円を納入するものとする。なお、納入した会費は、理由の如何にかかわらず返還しない。  
3. 至学館大学短期大学部から至学館大学へ編入した場合は、至学館大学短期大学部卒業年次に終身会費を納入するものとする。  
4. 本学卒業生で大学院に入学した場合は、会費の徴収は行わないが、他大学等から大学院に入学した場合は、会費を徴収するものとする。  
5. 特別会員からは、会費を徴収しない。
- (経費)  
第14条 本会の経費は、会員の会費及び寄付金並びにその他の収入を以てこれに充てる。  
附則 この会則は、平成25年11月16日から施行する。  
(経過措置)  
第13条における会費の改定は、平成26年度入学生から適用し、平成25年11月現在、在籍する学生の会費については、卒業年次に終身会費として12,000円のみを徴収するものとする。

平成24・25年度 至学館大学同窓会 収支決算報告書

(平成23年10月1日～平成25年9月30日)

《一般会計》	収入決算額	15,903,923円
	支出決算額	12,200,731円
	差引残高	3,703,192円 (次期繰越金)

◆収入の部 (単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	増減額(B-A)
前期繰越金	4,757,134	4,757,134	
会費・入会金	9,384,000	8,748,000	△ 636,000
利息	7,000	1,196	△ 5,804
雑収入	300,000	397,000	97,000
積立金	0	2,000,593	2,000,593
合計	14,448,134	15,903,923	1,455,789

◆支出の部 (単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	増減額(A-B)
記念品費	2,000,000	506,500	1,493,500
印刷費	2,000,000	1,791,862	208,138
通信費	2,000,000	1,865,146	134,854
会議費	300,000	303,202	△ 3,202
諸経費	600,000	696,894	△ 96,894
(①雑費)		56,999	
(②総会費)		635,800	
(③手数料)		4,095	
慶弔費	200,000	150,000	50,000
事務用品費	40,000	96,223	△ 56,223
アルバイト代	200,000	15,750	184,250
交通費	500,000	694,550	△ 194,550
会員活動助成金	600,000	1,276,000	△ 676,000
支部助成金	200,000	390,000	△ 190,000
同窓会室準備金	1,000,000	1,322,049	△ 322,049
積立金	4,000,000	2,500,000	1,500,000
予備費	808,134	592,555	215,579
合計	14,448,134	12,200,731	2,247,403

《積立金会計》

収入決算額	13,036,220円
支出決算額	2,000,481円
差引残高	11,035,739円 (次期繰越金)

◆収入の部 (単位:円)

科目	金額	備考
前期繰越金	10,532,018	
繰入金	2,500,000	※ゆうちょ総合担保定期より繰入
利息	4,202	
合計	13,036,220	

◆支出の部 (単位:円)

科目	金額	備考
繰出金	2,000,481	定期解約(UFJ)
合計	2,000,481	

平成26・27年度 至学館大学同窓会 予算

(平成25年10月1日～平成27年9月30日)

《一般会計》

◆収入の部 (単位:円)

科目	予算額	前期予算額
前期繰越金	3,703,192	4,757,134
入会金	8,500,000	—
終身会費	11,460,000	9,384,000
利息	7,000	7,000
雑収入	300,000	300,000
合計	23,970,192	14,448,134

◆支出の部 (単位:円)

科目	予算額	前期予算額
卒業記念品費	1,200,000	2,000,000
活動助成金	4,500,000	800,000
印刷費	3,000,000	2,000,000
通信費	3,000,000	2,000,000
会議費	300,000	300,000
交通費	700,000	500,000
諸経費	900,000	600,000
慶弔費	200,000	200,000
愛知県同窓会連合会費	150,000	—
事務局運営費	3,850,000	1,240,000
積立金	5,000,000	4,000,000
予備費	1,170,192	808,134
合計	23,970,192	14,448,134

《積立金会計》

◆収入の部 (単位:円)

科目	予算額	前期予算額
前期繰越金	11,035,739	10,532,018
繰入金	5,000,000	4,000,000
利息	5,000	—
合計	16,040,739	14,532,018

## 学年幹事の紹介

平成24・25年度の学年幹事を紹介します。  
平成26年度2月16日(日)に同窓会室において、平成25年度の学年幹事の皆さんに委嘱状を交付しました。



学年幹事は各学科を代表するとともに会員の動静を把握し、本部との連絡事務にあたっています。つまり、会員と本部の橋渡しの存在です。各学科から2名(大学院は1名)選出され、男子の学年幹事も増えてきました。

### 平成24年度の学年幹事

大学院	健康科学研究科	鈴木 和実
健康科学部	健康スポーツ科学科	朝日 耀平
健康科学部	健康スポーツ科学科	山田 祥子
健康科学部	栄養科学科	浅井香津佐
健康科学部	栄養科学科	水本 有香
人文学部	児童学科	大谷 梨歌
人文学部	児童学科	真弓 千枝
人文学部	アジア学科	白井 志穂
人文学部	アジア学科	森 葵
短期大学部	体育学科	鈴木 健太
短期大学部	体育学科	長谷 綾也

### 平成25年度の学年幹事

大学院	健康科学研究科	土田 基由
健康科学部	健康スポーツ科学科	加藤幸一郎
健康科学部	健康スポーツ科学科	野村 英里
健康科学部	栄養科学科	澤井 沙織
健康科学部	栄養科学科	亀井 優里
健康科学部	こども健康・教育学科	宇和佐健太
健康科学部	こども健康・教育学科	酒井 舞
短期大学部	体育学科	後藤 陽介
短期大学部	体育学科	鎌倉はるか

## 平成25年度 学年幹事



うわさ けんた  
宇和佐健太さん

消防官

平成26年3月に健康科学部こども健康・教育学科を卒業した宇和佐健太です。現在私は、愛知県豊田市で消防官として働いています。“人命救助に携わりたい”という思いから消防官を目指すようになり、その目標が達成した今は、非常に充実した日々を過ごしています。日々の担当業務や厳しい訓練、様々な災害現場への出勤など学生生活とは違い緊迫した状況が多く、勉強の毎日です。

まだ、消防人生は始まったばかりで、目にした世界は、氷山の一角に過ぎないかもしれません。しかし、市民に頼られる消防官となり、市民自身が主体となった防災管理体制の構築をした災害に強い街をつくるという目標を常に持ち続け、これから励んでいきたいと思っています。



## 平成25年度卒業生の活躍

平成25年度に卒業し、夢や希望いっぱいの卒業生。その中でもスポーツ選手として素晴らしい活躍を見せている健康スポーツ科学科卒業の3名を紹介します。



おかもと よしか  
岡本祥佳さん

バレーボール選手

上尾メディックスは2001年、実業団チームとして正式に発足。2013/14シーズンにV・チャレンジリーグ準優勝。同季、4度目のV・チャレンジマッチ挑戦に勝利し、悲願のV・プレミアリーグ昇格を決めた。

その上尾メディックスに至学館大学卒の岡本選手は2014年4月に入部。2013/14シーズンでは同大学在学中から内定選手として出場。V・チャレンジマッチの初戦では得意のサーブで流れを引き寄せ、チームの勝利に貢献した。

2014/15シーズンは“貢献”～自信・他信～をスローガンに、一人ひとりがチームの目標に貢献する。今シーズンの目標は「プレミアリーグへの

定着」そして頂点への基盤づくりを図り、チャンスがあればいつでも頂点を狙う。

今後、岡本選手は高さを活かしたアタック、ブロック、サーブにさらに磨きをかけ、チームの勝利に貢献してくれるだろう。



さえき ちか  
佐伯千夏さん

女子プロ野球選手

将来女子プロ野球選手になることを目標に平成22年4月に女子硬式野球部へ入部した。入部当初は男女混合チームだったが、半年後には女子単独チームとなり、1年生ながら中心選手として活躍した。先輩や後輩からの信頼も厚く、大学4年次にはキャプテンとしてチームを牽引し、全日本選手権大会では初の決勝トーナ

メント進出を果たした。ケガに苦しんだ時期もあったが、大好きな野球を続けたい一心で手術や苦しいリハビリを乗り越え、女子プロ野球のトライアウトに見事合格。現在は目標としていた女子プロ野球選手としてWestフローラで活躍している。



もり りょうた  
森 亮太さん

プロ野球選手

至学館大学に名称が変わった平成22年4月、本学入学と同時に硬式野球部に入部した。半年後、男女別のチームとしてスタートし、1年生からレギュラーとして活躍。愛知大学野球連盟4部から2部(当時の部制)への昇格に大きく貢献した中心選手の一人。4年間の努力が実を結び、大好きな野球を更に高いレベルで続けたいと、卒業後はベースボール・チャレンジ・リーグ(プロ野球独立リーグ)の福井ミラクルエレファントに

入団した。1年目からレギュラーとしてチームの勝利に貢献している。今後は、更に上の球団(NPB)への入団を目指して努力が続けている。近い将来、プロ野球ドラフト会議で指名される日が来るのが楽しみである。



## 学位記・修了証書授与式

平成26年3月15日(土)に「学位記・修了証書授与式」が挙行政され、約450名の学生たちが大海原に飛び立ちました。同窓会からは、卒業記念品として「電波アラーム時計」を贈呈しました。



## 登坂絵莉さんが吉田賞を受賞

健康スポーツ科学科の登坂絵莉さんが「吉田賞」を受賞!! 平成25年10月17日(木)に受賞式が行われました。

「吉田賞」とは、アテネオリンピック女子レスリングで活躍した選手の栄誉を讃えるとともに、世界的なレベルで活躍した学生に対し授与することとし2004年10月に大学が制定しました。受賞者には、吉田選手の名前を冠とし、伊調姉妹にちなんだ「イチョウ」の葉の模様をあらわしたトロフィーが贈呈されます。



〈登坂絵莉さんの主な活躍〉

- 2012年世界レスリング選手権女子48kg級 銀メダル獲得
- 2013年世界レスリング選手権女子48kg級 金メダル獲得
- 2013年ユニバーシアード 金メダル獲得

## 吉田沙保里さん国民栄誉賞受賞!! 国民に深い感動、希望



平成25年1月27日(於:名古屋東急ホテル)に「国民栄誉賞」を受賞した吉田選手の受賞記念式典が行われました。式典には、本学の関係者を始め約350人が出席し、祝い太鼓とともに盛大な会の幕開けとなりました。吉田選手は、記念品の13ミリの黄金のパールネックレスを身に付けて出席。吉田選手と親交のあるバイオリニストの水野紗希さんの演奏やフィ・フラ・オ・レイアロハの皆さんによるフラダンス、附属幼稚園の先生方による歌などが披露されました。

「休みたいと思った時もあったが、皆さんの応援を受けて走り続けた。13連覇を達成し、賞をいただき本当に幸せな一年だった。今年も、14連覇とともによきパートナーが見つかるといいなと思います。」

## 健康科学部栄養科学科の学生たちが近隣カフェの新メニューを考案

社会福祉法人「憩の郷」が主にこころの病を抱えた方の就労や社会復帰の支援や生活能力を高める場として、平成24年12月に愛知県大府市梶田町に喫茶店「CAFÉ LiMe」をOPEN。

憩の郷との共同事業の一環として、栄養科学科藤田ゼミの学生3名が、地元企業の食材をとり入れた健康的なメニューの開発に取り組む商品化されている。



CAFÉ LiMe

住所: 大府市梶田町2-29-1 TEL: 0562-85-7891

「CAFÉ LiMe」の責任者やスタッフさんと藤田ゼミのメンバー

こちらのクロックムッシュブレッドも栄養科学科の学生たちの手によるもの

## 透析食のオリジナルレシピコンテストで入賞

バイエル薬品株式会社主催の透析患者向け「バイエル・レシピコンテスト」で栄養科学科の学生が受賞しました。平成24年度は透析患者さんに食べていただきたい『海外のおうちごはん』で韓国料理をテーマとした美味しく手軽に作って頂けるレシピを考案した鷹屋瑞希さんが教育部門で準グランプリを受賞、平成25年度は「透析日でも手軽に作れるレシピ」をテーマに、自宅にある保存食の缶詰を用いて美味しく手軽に作って頂けるレシピを考案した亀井優里さんと紀藤有希さんが佳作を受賞しました。



平成24年度準グランプリを受賞した鷹屋瑞希さんと「まな板のかたちの表彰状」

〈平成25年度受賞作品〉

- 保存食「さば缶」の簡単そうめん
- 豚肉と茄子のさっぱりあんかけ
- グレープフルーツのはちみつ漬け



〈平成24年度受賞作品〉

- ごまの風味豊かなキムパブ(韓国風海苔巻)
- ビタミンB1の豊富な豚肉をいっぱい使ったデジブルコギ
- シャキシャキ感のあるれんこんと水菜のナムル

## 至大祭の様子

平成25年10月19-20日(土日)に至学館大学大学祭(至大祭)が行われました。子供向けの企画や「健康」と「運動」をテーマとした企画がいっぱいありました。今年は、10月18-19日(土日)に開催されます。学生たちと触れ合える機会でもありますので、ご家族で、お友達と是非お越しください。学生たちのパワーにきっと英気を養えること間違いなしです!



### 平成25年度「中女・至学館出身の教員の会」

平成26年2月15日(土)に本大学出身の教員懇談会が開催されました。この懇談会は大学主催で毎年行われ、東海3県の教育委員会の関係者たちも交えて懇親会を行っています。今年は1000号館12講義室で講演会の後、学飲ホールで懇親会が行われました。

現在、名古屋市立の中学校で校長を務める昭和56年度短体卒業生の久林(旧姓:山本)直美さんが、出席者を代表して挨拶をされ、「一人で悩まないで先輩や同僚たちに相談してほしい」と後輩たちにエールを送りました。



#### 男性教諭 第1号誕生!!

##### 加塩和範さん(平成23年度短体卒)

教員の道を諦めきれず、脱サラして本学で教員の道を目指し入学。平成25年度の愛知県教員採用試験に合格し、保健体育の教員として男性教諭第1号が誕生しました。



片桐同窓会長から自身の教員生活を振り返り、後輩たちにアドバイス。



### 教員免許状更新講習会 卒業生は受講料が半額!!

本年度は「これからの安全教育のあり方。～東日本大震災に学ぶリスクマネジメントを基本に～」をテーマとし開催されました。教員免許更新制度の詳細は、文部科学省HPに掲載しています。

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/)

#### 平成25年度教員免許講習会に参加して

ぜひ母校で受けてみたい!卒業後初めて訪れた大学。谷岡学長の講演もあり楽しく充実した3日間でした。講師の先生方のそれぞれの分野での内容、他校の先生方との情報交換、とても勉強になりました。そして、吉田沙保里選手のレスリング道場見学。選手の信念のこぼれなどを見ているうちに涙が出てきて、私も頑張れる力が湧いてきました。前を向いてパワーアップしている大学と教職員の姿、とても刺激を受けることができました。これからもますます頑張っていきます。

石川(今泉)登志子 昭和55年度・大体卒・愛知県在住

#### ● 新免許状と旧免許状の違いは?

平成21年4月1日以降に授与された免許状は、新免許状といい、10年間の有効期間が付されています。

一方、平成21年3月31日以前に授与された免許状を旧免許状といい、旧免許状をお持ちの方を、**旧免許状所持者**といいます。この方は、平成21年4月1日以降に新たに授与されても旧免許状保持者です。旧免許状保持者の方は、生年月日によって各個人に修了確認期限が割り振られており、免許状更新講習を受講・修了し、**修了期限の2ヶ月前までに、免許管理者に更新講習修了確認申請を行わなければなりません。**

### お疲れ様でした!

#### 〈水谷 博先生 退職コメント〉

退職して早1年と数か月が経過しました。ソフトボールの学連や山小屋(AGORAみあさ)の経営などで元気に忙しく過ごしています。これからも自然や人との係わりを大切にささやかな社会貢献に励み、自分らしく頑固に生きていきたいと思っています。

至学館大学名誉教授 水谷 博



#### 〈朝山正己先生 退職コメント〉

在職28年。「東の間」の28年であった様な気がします。その間に、日本の熱中症予防対策やジュニアゴルファー育成の取り組みなどに大きな成果を挙げることができたことは大変幸せに思っています。

至学館大学名誉教授 朝山正己



朝山先生の最終講義 平成25.2.7「緑は異なもの」  
\*現在、特任教授として活躍中!

\*平成25年度に退職された神頭道子先生も特任教授として活躍中!

### 平成24・25年度 課外活動大会結果

#### ● 硬式野球部(女子)

第3回全国大学女子硬式野球大会(平成25.10)第4位



#### ● 硬式野球部(男子)

平成25年度愛知大学野球連盟秋季リーグ戦(平成25.9)2部Aリーグ 第4位



#### ● サッカー部

##### 女子

第22回全日本大学女子サッカー選手権大会(平成25.12)出場  
第37回愛知県女子サッカー選手権大会(平成25.9)準優勝

##### 男子

第12回愛知県学生サッカーリーグ戦(平成25.7)  
2部リーグ優勝(1部リーグ昇格)

#### ● 水泳部

第89回日本学生選手権大会水泳競技大会(平成25.9)出場

#### ● 創作ダンス部

全日本高校・大学ダンスフェスティバル神戸(平成25.9)入選  
第4回至学館大学創作ダンス部舞踊公演(平成25.11)



#### ● ソフトテニス部

秋季東海学生大学対抗リーグ戦(平成25.10)1部リーグ 第3位

#### ● ソフトボール部

春季東海地区大学ソフトボールリーグ戦(平成25.4)1部リーグ5位



#### ● 体操競技部

全日本学生体操選手権大会(平成25.8) 出場

#### ● 軟式野球部

第23回秋季東海地区大学女子軟式野球リーグ(平成25.10)優勝



#### ● バドミントン部

愛知学生新人バドミントン選手権大会(平成25.12)

女子シングルス 準優勝

男子シングルス 準優勝



#### ● バレーボール部

##### 女子

第60回秩父宮妃賜杯全日本バレーボール大学選手権大会(平成25.12)ベスト16

第135回東海大学男女バレーボールリーグ戦春季大会(平成25.4)1部リーグ 第2位

##### 男子

第136回東海大学男女バレーボールリーグ戦秋季大会(平成25.9)男子 5部リーグ優勝 2部昇格

#### ● ハンドボール部

##### 女子

東海学生ハンドボール秋季リーグ戦(平成25.9)1部リーグ 第6位

#### ● ラクロス部

東海学生ラクロスリーグ戦(平成25.8)1部リーグ7位



#### ● 陸上競技部

天皇賜盃第82回日本学生陸上競技対校選手権大会(平成25.9)

女子400m 第5位

女子4×400mR 第6位

女子円盤投 第8位



### 「学内企業セミナー」開催

平成26年2月25日(火)に学内企業セミナーを開催しました。参加企業等44社(団体)、参加学生は160名と賑わう中でのセミナーとなりました。学内企業セミナーも第7回となり、本学の学生をぜひ採用したいという企業からの要望も強く、過去最高の参加企業数となりました。企業等からは「非常に礼儀正しく明るく健康的な学生が多く、是非応募していただきたい」「とても好感が持てました」と好印象でした。



**第4回東海支部総会 平成24年11月10日(土)**

下呂温泉「水明館」(岐阜県)にて開催され、規約の改正、新役員が承認されました。岐阜県人会の立ち上げ会も行われました。



**支部長あいさつ**

平成19年に発足した東海支部は平成20年2月に三重県人会、平成22年に静岡県人会、平成24年に岐阜県人会、平成25年に愛知県人会を立ち上げることができ嬉しく思っています。会員相互の親睦、資質を高める催しや社会貢献活動や母校のサポーターとして、各県人会がその状況に合わせて活動を行い、県人会を盛り上げていくことが出来たら幸いと考えております。そして東海支部全体での活動が出来るまでに成長していけたらと願っています。活動へのアイデアやご意見をぜひお寄せください。ご協力をよろしくお願いいたします。



東海支部長 池田澄子

**岐阜県人会**

平成26年7月6日(日)、今後の活動について話し合いを持ち活動計画を確認し散会しました。岐阜県人会を立ち上げて2年目となりましたが未だ具体的な活動ができておらず申し訳なく思っております。小さな歩みですが、少しづつ形にできたらと思っています。



代表 中島明美

**徳島県人会 第2回 平成25年10月5日(土)**

徳島市内のホテルで開催。参加者は6名で和気藹々と近況報告や今後の活動について話し合いました。一人でも多くの出席者が増えることを期待しながら平成26年の県人会は10月ごろに行う予定です。



左側から  
佐藤美寿々 昭和51年度・短体卒  
吉田(藤井)弘子 昭和42年度・大体卒  
杉本恭子 昭和58年度・大体卒  
山本(政岡)登代子 昭和45年度・大体卒  
島田(西)始子 昭和42年度・大体卒  
辻(山口)百合子 昭和45年度・大体卒

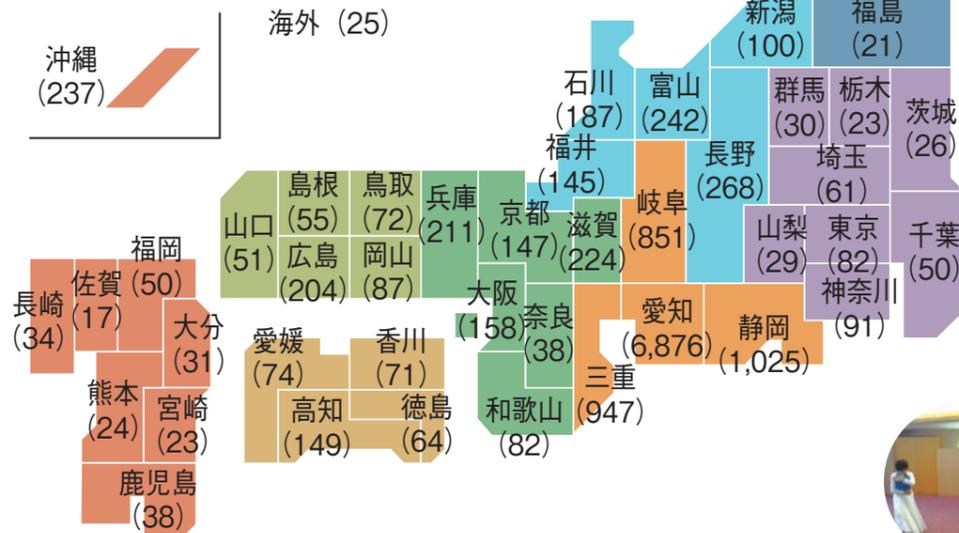
代表 島田始子

**至学館大学 卒業生出身地分布** ※ ( )内は住所登録件数

**県人会の立ち上げ募集!!**

世代を越えて、学部を越えて、卒業生が集まって親睦を深めませんか。思い出話や職場のこと、家庭のこと、子育てのことなど情報交換をしたり、勉強会やバス旅行などを企画してみたいかでしょうか。設立に際しては、費用や案内状発送の支援等をいたします。やってみよう!参加しよう!そんな意欲のある方はぜひ同窓会事務局までご連絡ください。

平成26年7月31日 現在



**静岡県人会**

隔年に静岡県人会の活動ができるとうれしいのですが、現状は難しく今のところ大きな催しはできていません。数人に呼びかけ都合のついた会員のみで「浜名湖花博 ガーデンパーク」へ出向きました。美しい花に心洗われたひと時を過ごす事が出来ました。



代表 池田澄子

**愛知県人会**

平成26年2月16日(日)

第20回総会にて愛知県人会が立ち上がり、お茶会を催しました。ホノルルマラソンに参加したこと、調理師免許を取得し、がんもどきや味噌作りしていること、野菜づくり、乗馬をしながら海に入ることなど、15名の参加者で話が盛り上がりしました。みんなで「風邪をひかなくなる体操」の実技をしたところ栄養学的にどんな食事をとったらよいかの話もあり、元気いっぱいになりました。



**愛知の皆さん集まれ!!**  
平成26年11月16日(日) フラワーアレンジメント講習会  
平成27年2月 ボウリング大会  
代表 丹下加代子

**三重県人会**

平成26年2月23日(日)

「10周年記念～食べて・踊って・楽しんで～」を開催いたしました。10周年を迎えられたのもひとえに同窓会本部のご支援と会員皆さまのご厚情の賜物と本当に感謝の気持ちでいっぱいです。今回はレクダンスを中心に日頃の自分を忘れ皆さん輝いて笑顔で、軽快なリズムに乗って、会場全体がひとつに溶けあい楽しくダンスの花を咲かせました。



ご参加の皆さまの熱い心と、感動を胸に盛況のうちに終えることができ、また、新たな一歩を踏み出して行きたいと思っております。  
代表 稲垣敬子

**高知県にお住いの皆さんへ**

高知県にお住いの皆さんこんにちは!高知県には約150名の卒業生が住所登録をしています。卒業学部は色々で、年代も色々。母校訪問は遠くてなかなか行けませんが、学部を越えて母校のことなど色々お話しして楽しいひと時を一緒に過ごしませんか?ご参加をお待ちしております。12月に案内状の発送を予定しておりますので、詳細をご確認ください。

- 日時:平成27年1月31日(土) 11時から
- 場所:高知会館 高知市本町5-6-42
- 幹事:西岡(野村)勢津子 昭和44年度・大体卒  
島本(井上)敬子 昭和42年度・短体卒  
竹村(深瀬)みち子 昭和42年度・短体卒
- 問い合わせ:至学館大学同窓会事務局



**大阪の皆さん集まれ!!**



大阪の皆さん、いかがお過ごしですか? 世代や学部を越えた「交流会」を企画してみました。大学の現状を聞いたり、皆さんの近況などを会食をしながら語り合いませんか。ぜひ多数のご出席をお待ちしております。



**申し込みメ切**  
**平成26年**  
**10月30日(木)**

- 日時:平成26年11月30日(日) 11時から
- 場所:大阪ガーデンパレス 大阪市淀川区西宮原1-3-35
- 会費:3,000円
- 幹事:浜口(那佐)一江 昭和41年度・短体卒  
田中(小林)利恵子 昭和47年度・大体卒  
本林(梅田)博子 昭和55年度・大体卒  
野尻(香川)悦子 昭和45年度・短体卒  
中辻孝子 昭和62年度・短体卒
- 参加申し込み:至学館大学同窓会事務局  
TEL:0562-46-6197 FAX:0562-46-6704 E-mail:sgkcwu-k@sgk.ac.jp

母校訪問!! なつかしさと同時に感動・感激の連続…

平成 25  
5.26回

昭和42年に入学した短体、大体の卒業生が卒業後はじめて母校を訪問!

「新校舎の屋上から住んでいた下宿を探したり体育館に入った時にはもう懐かしいばかりでした。あの頃に皆がもどり授業・部活・友だちとの何気ないおしゃべりまで思い出しました。」 野口(上田)泰子・熊本県在住

「レスリング場で吉田沙保里選手に会え、栄監督と写真を撮られたのも感激でした。“神奈川で母校を自慢しよう!”と思いました。母校訪問を計画してくれた友にも感謝。日曜日なのに会長さん自ら来てくださり感激でした。学生時代が更に輝けるものになりました。」

後藤(水野)君代・神奈川県在住



昭和44年度・大体・短体卒業生の会「ボンジュール会」in富山

平成 25  
9.26回

「ボンジュール会」は、帰郷している友がその地で同窓会の幹事になり開催。今年は香川県で予定しています。一人しかいない出身地の友は、案内パンフレットの郵送や報告等大変ですが、さすが昔培った体力でやれるのでしょう。幹事をしてくれた友曰く「久しぶりに会ったのに懐かしさいっぱいだった。何の違和感もなし自然におしゃべりができ、どこかで時々あったかのような不思議な感覚…同窓生だからなのか」と。親しくしていた友が物故者になっているのでいつまで続けられるのか…でも素敵な仲間たちがまだ全国にいるので、この会があると元気や勇気ももらえます。続けられることを願って、身体に気を付けていきたいです。

卯田和美・滋賀県在住



富山県雨晴温泉「磯はなび」  
幹事：志美美美江(富山県在住)  
次回幹事：筒井 香(香川県在住)

追記：田村和代さん、鶴飼和子さんがご逝去されました。ご冥福をお祈り申し上げます。国沢真喜子さん、時安悦子さん探しています。

昭和53年度入学「中京女子大学合唱団」母校訪問

平成 25  
10.26回

卒業後、初回は「姫路」で開催。当時から1泊2日。これまでの開催地は、京都・名古屋・横浜・岡山・広島と幹事持ち回りで開催すること、今回で8回目?しかも7割の高出席率。出席できなかったメンバーを含め、同期生の居住地は、東は静岡・長野、西は福岡とバラバラ。近年は数年ごとに開催し親交を深めている。次回は滋賀で開催予定。常に連絡を取り合っているわけではないが、顔を合わせれば自然と会話が弾む。みんなそれぞれの人生を歩んできて、今や『ステキな大人の女性??か…』(笑)



平成2年度児童学科 23年ぶりクラス会!!

平成 25  
11.2回

今思えば4年間は短い月日です。でも、学びと友達と学生という時間に恵まれた忘れられないひとときとなっています。当日は、同窓会長、お世話になった先生方、現学



科長の時安先生にもお越しいただき、卒業生を大事に思ったださっていることを身に染みしました。会長の『自分の時間を持ちましょう』のお言葉やはつらつとしたお姿は私たちへのエールでした。時安先生の『よい先生を育てる』という頼もしいお言葉は母校が教員育成の場として、よりよく発展されていることを実感しました。同級生も各々の置かれた場所で精一杯自分のできることを頑張っていることを知り、私自身への励みとなった一日でした。大学名も科名も変わりましたが、人と人のつながりと根性が育まれる大学であり続けていくことを願っています。

今清水康代・長野県在住

昭和20年高等師範科卒 戦火を共に生き永らえて 友の命日に 毎年偲び語り合う

平成 26  
6.9回

昭和18年高等師範科入学。戦争のために灯火管制があり勉強が大変でした。昭和20年は学徒動員で工場出勤し、その年の6月9日熱田区船方愛知時計にて空爆に遭い4トン爆弾直撃。地下空地にて余波を受け、左耳の鼓膜に損傷を受けましたが、命永らえしばらく教員に。その時行動を共にしていた旧友の中村さんは亡くなりました。辛い時の友人、現在も年に一度6月9日に有志で集って語り合っています。しかしだんだん人数減です。戦争により被害を受けるのは一般市民子供たちです。平和な生活ができますよう、皆さん頑張ってください。

東谷(松下)まさ子・愛知県在住



写真 右側から 土川敏子・服部(平松)昭子  
東谷(松下)まさ子・河村(伊藤)鈴子  
国島(安藤)幹名子

同期会・同好会などの企画・開催の支援をしています。

同期会などの企画・開催の支援を行います。右記の手順で運営を進める際、同期会などに必要な開催サービスを致します。詳しくは同窓会 HP あるいは同窓会事務局へお問い合わせください。

皆さんで、同窓会ネットワークを広げていきましょう。

同期会などの開催サービス

- ・会員名簿の打ち出し
- ・宛名タグ作成や宛名印字済み封筒の提供
- ・会合への大学教職員の派遣(職員派遣協力)
- ・会合出席者への大学出版物の配布
- ・同窓会室の無料貸出 etc.



# 同窓生は「今」

## 海外でも活躍中のヘア&メイクアーティスト

みづかみ  
水上しのぶさん

昭和60年度・短家卒・半田市在住

卒業後は一般企業(日本通運(株)名古屋航空支店)に就職しました。男女機会均等法が施行された当時でしたが、女性は就職して数年勤務し結婚退職するというのが風潮の様でした。私はこちらの会社に8年間在職しましたが、日々、自分らしい仕事、私の個性が活かせるものは何か自分探しをしていた様に思います。そのように思ったのは在学中に学んだ“女性の自立”というのが卒業後もずっと頭の片隅にあったからだと思います。

会社務めをしながら興味のあることには色々と試み、中には自分に向かないことも多々ありましたが、その中でカラーコーディネートの資格取得からメイクに関心を持ち、会社の就業後に夜間のメイク学科の専門学校に通い、また着物の着付けを学び、通信で美容学校へ、美容師資格を修得。新卒の子に比べ歳も随分いっていましたが、老舗の美容院で修行を積み(このサロンで日本髪を学び、結えるように)現在はサロンワークをしながら、ブライダルや撮影の仕事をしています。

ご縁あって海外での撮影や婚礼の仕事をしていただき、コロラド、ニューヨーク、去年はハワイ島コナでの挙式を手掛けさせていただきました。

数年前に介護美容師の資格を取り、月に一度、特別養護老人ホームへヘアメイクのボランティアに伺わせてもらっています。こちらでの活動も私にとって大変意義のあるものになっています。

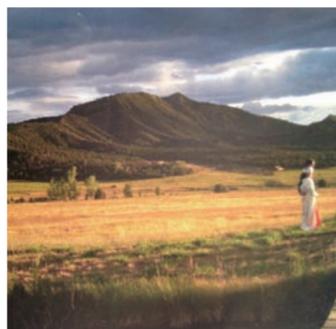
今まで中には高校を卒業後すぐに美容学校へ行っていけばという意見を言われる方もみえましたが、大学受験をし、高校卒業後この至学館(当時中京女子)で学んだ底力があってこそ、

今の自分があるのだと思っています。まだまだ道の途中で自分探しの真只中です。これからも日々精進して参りたいと思っています。

振り返ると大学時代お世話になった先生方をはじめ、そして今までその時々で携わって来た方々のお陰で今があるように思います。今もって感謝の気持ちで一杯です。最後に、男女共学になった母校の発展を心から祈っています。



<http://ji-u.net/mizukami/index.html>



コロラド



海外作品の中から



ニューヨーク



特別養護老人ホームでヘアメイク



ご自分の髪で文金高島田を。(肩までの長さがあれば、地毛で結ってもらえる)



ハワイ島コナ

# 同窓生は「今」

## 世界の村で発見。600人の村民の中でたった一人の日本人

じんどう  
神道有子さん

平成18年度・アジア学科卒・インドネシア在住

私は、大学に入るまでインドネシアのことはほとんど知りませんでしたが、大学で第2外国語に最もマイナーなインドネシア語を選択したのが最初の縁となりました。

語学を勉強するうちにその背景にある歴史や社会、そして文化といったものにも触れ、実際に研修旅行で現地に行ってみてインドネシアの雑然とした面白さ、食べ物、挨拶、交通や建物、宗教など全てが当時の私の常識を覆すようなことばかり。その後2度の短期留学でたくさんの人と知り合い、活動を通して見たもの聞いたものはとても新鮮で楽しく魅力的だったのです。一方、楽しいばかりではない嫌な面や短所を見てこそ、インドネシアという国を知ったことになるのではないかと「短期の滞在では物足りない」と思い始めました。

ちょうどその頃、インドネシアでの就職を支援してくれる団体の紹介で、日本人社長が立ち上げた日本食のスーパーマーケットに就職先が見つかりました。私が配属されたのは首都ジャカルタから高速で3時間ほどの所にあるバンドン (bandung) という地方都市の店舗。入社してひと月ほどで新規オープンしました。店長は現地の方で、私は新人でありながら日本人ということで



インドネシアでは中々手に入らない日本の食品などを中心に販売するスーパーマーケット。生魚は食べないので、日本人用に鮮魚コーナーもあります。

商品の管理や100人近い従業員の指導や総括を任せられました。仕事として訪れたインドネシアは、学生時代に見たものとはまた異なる様相をしており、とても良い経験を積めたと思っています。吸収すべきことが多くある中で、貧富や格差の激しい社会、途上国としての経済における日系企業の役割、仕事における文化や宗教からくる要素、全てが日本では経験することのできない出来事で、たくさん考えさせられました。その基盤として、大学で身に付けた語学、知識、そして物の見方、考え方は大いに役立ちました。

2011年現地の方と結婚をし、退職。今は夫の実家があるウォンソボという小さな村でたった一人の日本人として暮らしています。今以て魅力の多い国です。当初の望み通り嫌な部分もたくさん見ましたが、どこか憎めないと思っています。今は子育てに専念していますが、そこでも日本とはまた違った環境であることで日々発見や驚きがあって飽きません。いつか子育てが終わったら、また仕事をしてみたいと思っています。きっとまだまだ知らない世界が隠されているのだらうと期待をしています。

**ブログ:「ウォンソボ戦記」で公開中。子育ての様子など楽しいブログです。ぜひ覗いてみてください。**



お店の従業員と記念写真。前列右から4人目が神道さん



新店舗オープンにともない、閉店後の店で従業員と簡単な食事と折りの会をした時のもの。食事と折りの会はインドネシアの伝統的習慣。ターメリックを使って黄色くしたご飯を円錐形に盛った特別な料理で祝う。

# 会員さんの近況報告

## & けいじ板

岩月(坂野)みゑ子さん

昭和22年度・家事体操専攻科卒・愛知県在住

東京オリンピック開催決定おめでとうございます。私85歳になりました。学生時代リズムダンス部で頑張りました。今から30年前までは運動会の準備で一生懸命創作ダンスを作り、中学校、高校の先生の講習会を夏休みに行なったこともあり。現在右手親指がしびれ書くのに一生懸命です。当時のダンスの先生はカシマ先生と呼んでいた女性で美しい方でした。



矢橋(国枝)初美さん

昭和30年度・家政科卒・岐阜県在住

幸い健康に恵まれ、俳人松尾芭蕉の流れの「獅子門」の会員であり、地方結社の代表も務め、頭の体操も致しております。卒業の年度に岐阜県高田高等学校に8年勤め結婚の為退職。その後東亜紡績会社の高校の被服科に勤務しました。学長の内木玉枝先生、紋付に袴姿で毎日お出まし、温かいご指導を今も忘れません。開校記念の祝菓づくりを学長室で致したことも思い出します。私たちの時は被服科と体育科の教育の場でしたが、今はオリンピックに度々出場されての活躍の後輩たちの様子を嬉しく拝見し応援させていただきます。



山本(堀出)智恵子さん

昭和37年度・短体卒・三重県在住

覚えてますか? “グっちゃん、ナカちゃん、イツちゃん、ホリちゃん”先日、田口さん、中西さん、伊地田さんと名古屋で何年ぶりかでお会いしました。近いうちに「連絡つく人達と又逢いたいね」と云っています。覚えていただいている方連絡下さい。現在は、公民館をまわって中高年の皆さまの健康体操を指導させていただいております。学生時代、今思えばあつという間2年間。でも私の心の中の宝の一つになっています。溝口先生、浜島先生?(ハマヤン)よく思い出します。在校生の皆さま、学生時代は何を勉強しているのかな～なんて思うこともありましたが真面目に学習した分色々な場所でこれを勉強していたなと思うことがしばしばありました。すぐには役立たなくてもきっと役立つ思いあたる事ができます。頑張ってください。



近藤(浜島)安恵さん

昭和44年度・食物科卒・愛知県在住

卒業後27年間、小学校教員として勤務。その後家事に従事。農協女性部に所属し色々な活動をする。現在も稲作り、畑の野菜、ハーブ作りをしています。学生時代美術クラブと茶華道クラブに所属し、合宿をしたりスケッチ旅行をしたり、作品展をしたりしました。原田尚子先生ご指導の卒業論文が国の雑誌で紹介されることが思い出に残っています。同窓生の皆さん、同窓会総会に出席していますが同級生にお会いすることが少なく残念です。担任の黒田先生もお元気でしょうか?大府市出身で東郷町在住です。至学館の今後の発展を近くで応援しています。



伊藤(後藤)久美子さん

昭和48年度・大体卒・岐阜県在住

卒業後、高校教員を3年ほど務めて結婚退職。結婚10年目に主人が亡くなり、自分でフィットネス・スタジオを始めて26年目です。2人の子どもは独立し今も仕事に燃えています。50～60代の人を中心ですが、皆さんの喜ぶ顔を見るのが一番の楽しみで、これからも頑張っていきます。学生時代の4年間は部活に燃えて、充実した日々を過ごせました。苦しい時もありましたが、あの4年間があったからこそ、今の私があると感謝しています。困難は自分が強くなるための栄養です。



決して諦めない!希望を失わない!私の後を継いでくれる人がいないのが残念です。皆さん、高齢化社会に向けて、運動による老化予防は必要となります。薬による治療よりも運動の方が副作用がなくてよいこともありますよ。生徒さんに喜ばれるプログラムを作ればニーズはあります。頑張ってください。スタジオにも遊びに来てください。

牧野(高木)亜由美さん

平成6年度・大体卒・東京都在住



卒業後アルバイトをしながら通信でアートの勉強。デザイン事務所に勤めたりして平成13年に上京し、平成17年に結婚。今7歳の子どもがおります。学生時代、レスリング部で頑張りました。自分は何が好きで得意なのかに気が、こまめに情報収集を行う。先生方もきっと喜んで協力してくれると思います。取得できる資格はとっておいた方が良いですよ。



三嶋友香さん

平成8年度・短体卒・福井県在住

スイミングインストラクター17年目になります。卒業以来頑張っています。入社時教えていた子供さんが今では大人になり、子供を連れてきたりします。中女時代に明るく前向きな性格に変わったお陰で今も元気はつらつと仕事できています。卒業時いただいた橋本ゼミで撮った写真と先生のメッセージ色紙は、今でも部屋に飾ってあります。私の青春時代一番楽しかった時代です。田舎から出てきたネクラな私が、中女での2年間沢山の楽しい仲間、先生方に出会えて本当に明るく積極的な自分になれたと思います。中女=至学館の皆さん、貴重な学生時代、二度と来ないこの楽しい期間を楽しんでください!



岡部 (鷹羽) すずえ さん

昭和16年度・中京裁縫女学校卒・愛知県在住

89歳となりましたがお蔭様と元気よく次男夫婦と孫2人で毎日を楽しんで暮らしております。広田雪子先生は現在も忘れません。若きときは頑張ってくださいませ。

竹内章子 さん

昭和39年度・短家卒・長野県在住

短期大学部を卒業して50年になりました。現在、福祉ひろばの職員として12年間職しています。同じクラスだった親友3名と親交を持ち、旅行等を計画し楽しんでおります。学生時代の友は本当に良いですね。貴校では学習以上にかけがえのない友を得ることができ感謝しております。

吉田 (藤井) 弘子 さん

昭和42年度・大体卒・徳島県在住

退職後、地域スポーツ指導員やソフトテニス指導(特技として)をして現在に至っています。ソフトテニスが続いているおかげで後輩たちと西日本大会、全日本大会においてお目にかかることができ、学生時代を振り返り交流を図っています。皆さんとの出会いが私の宝となっています。皆さまのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

本間久江 さん

昭和44年度・家政・食物卒・石川県在住

65歳になりました。今もってこのように同窓会からお便りがくるなんて嬉しいです。素晴らしい4年間があったから、素敵な人生を送ってこられました。

田熊 (正地) れい子 さん

昭和46年度・大体卒・山口県在住

学生さんの活躍、新聞で拝見しております。退職して早3年。今は点字のボランティアや趣味でようやく自分の時間を楽しんでおります。大学の益々の発展を心より祈っています。

綿谷 (原) 優子 さん

昭和49年度・家政・児童卒・石川県在住

平成25年3月に石川県での教職を定年退職いたしました。ゆったりとした時間の中で過ごしています。平日にあちこちいける楽しみが増えました。健康でいたいと思っております。

中田延美 さん

昭和27年度・短体卒・愛知県在住

やがて81歳です。近所の方に「5～6歳若く見える～笑」と言われ調子に乗っている次第です。趣味は音楽。現在大正琴で保育園、老人ホームに慰問に行きます。吉田さんや伊調さんのレスリングの活躍スバラシイ!!

鰐部 (平松) みさ子 さん

昭和42年度・短家卒・愛知県在住

卒業して早46年。やはり母校のことはいつも気にしております。私は43年間印刷業(有)知多プリント商社を経営しております。卒業生の世界での活躍を喜んでいきます。今後も大学が発展することをお祈りいたします。

鈴木 (石橋) 美代子 さん

昭和43年度・家政・食物卒・香川県在住

大学の名前も変わり男女共学の中での学生生活は昔とは違いますが、皆さまの益々のご活躍が楽しみです。大府へは義父母が住んでいたことで、香川より数が月に一度、一週間の介護旅行を10年近く、昨夏、義父(母)100歳をもっての他界で終えました。今後は自らの老後が始まりました。

高岡 (小林) 篤子 さん

昭和44年度・大体卒・山梨県在住

後輩の素晴らしい活躍の報道に接するたびに感激しています。田舎でのんびりゆっくり生活しています。

黒田美英 さん

昭和44年度・大体卒・高知県在住

愛知での教員生活を52歳で終え、高知に帰郷。大病を患い、心身ともにへたり込んでいましたが、10年前整膚に出会い、今は「整膚師」として、ひとり高知で頑張ろうとしているところです。名古屋に本部があり昨年より研修に月1回出かけています。レスリングのオリンピックでの活躍、男女共学となり至学館大学として生まれ変わった姿、その経緯に驚きました。これからの活躍・発展を祈念させていただいております。

伊良皆 (太田) 和枝 さん

昭和51年度・短体卒・沖縄県在住

子ども4名に恵まれて幸せに暮らしています。主人が村長になったので今は専業主婦をしています。総会・懇親会に参加したい気持ちは山々ですが、いつか必ず参加します。

西 (前田) 孝子 さん

昭和52年度・家政・児童卒・石川県在住

定年を間近に控え還暦も迎えます。還暦後は1歳ずつ若くならねばと意気込んでいます。児童Bの皆さんお元気ですか?卒業して36年も経過し大学名も変わり、何かさみしい感じがしますが、毎年同窓会のお便りをいただき湖の上の丘に大きな学舎がそびえたっていることを思い出します。いつの日か訪れてみたいものです。

荻原 (森下) 訓子 さん

昭和58年度・短体卒・静岡県在住

NPO法人掛川市体育協会に勤務しています。地域総合型スポーツクラブ・掛川総合スポーツクラブの事務局の仕事しつつ、プロテニスコーチとしてテニススクール、日体協の水泳指導員として大人と子どもの水泳スクールを行っています。体育に生涯携わることができて幸せです。

家谷 (中村) 美穂子 さん

平成元年度・大体卒・京都府在住

健康運動士として地域で教室をしています。同級生には今でも時々メールをしたり、会いたくなったりします。卒業してからの時を少しも感じずぐにあの頃に戻れる心許せる仲間です。遠いところに住んでいるのでなかなか会えませんが、ぜひまた会いたいです。

福島智子 さん

平成12年度・健スポ卒・大阪府在住

東海大学付属仰星高校で教員をしております。編入生のため授業とクラブの両立が大変でしたが、素敵な仲間のおかげで充実した大学生活が送れました。新しくなった陸上競技場で走りたいです。仕事にも全力で取り組むこと、辛いことやしんどい方を選択して乗り越えることで、自分の夢に近づけたり叶うと思います。

亀井知花 さん

平成21年度・人文・アジア卒・愛知県在住

春に行われた名古屋ウィメンズマラソンにボランティアスタッフとして参加しました。語学研修で中国に行ったときに万里の長城に登ったことは今でも忘れません。

服部 (森) 茂子 さん

昭和54年度・大体卒・岐阜県在住

教職員生活にピリオドを打ち、現在は、人権擁護委員や食生活推進委員のボランティア活動をしています。また家庭菜園や花づくりなど山村の暮らしを楽しんでいます。大学名が変更になり寂しさを感じつつ、偉大な後輩の活躍を喜んでいきます。

上田 (東) 由美 さん

昭和59年度・家政・児童卒・石川県在住

いつもお世話になりありがとうございます。卒業後は金沢市内で幼稚園教諭を3年間していました。その後は専業主婦で教師の夫と大学院生の息子と暮らしています。大学時代のことは遠い思い出となりましたが、素敵な人達と出会い、とても幸福な思い出です。大学関係者の皆さまのお幸せをこの地より祈っています。

清水 (河井) 美代子 さん

平成9年度・家政・食栄卒・愛知県在住

お蔭様で料理を作ることが大好きです。みそ、梅干、生ハムを作っています。子どもの手が少し離れたら調理のことに限らずアルバイトかパートができればいいなと考えています。同窓生の皆さん、お元気ですか?色々生活環境はあると思いますが、それぞれの場で頑張っていると思います。またいつかみんなと集まりたいです。

村松 (伊澤) 未希 さん

平成16年度・健康・栄養卒・愛知県在住

卒業後、特別養護老人ホームの管理栄養士として勤務。結婚後、出産を機に退職。その後、糖尿病内科のあるクリニックで管理栄養士の仕事をスタート。日々栄養指導を中心とした業務を行っています。昨年暮れに第2子を出産。現在少しずつクリニックの仕事に復帰しています。栄養士は、日本中、世界中で活躍できる立派な職業。お互い情報交換しながらがんばりましょう。

山田千晶 さん

平成24年度・健スポ卒・石川県在住

石川県の「ダラーズ」で野球、頑張っています。応援よろしくお祈りします。

たくさんのお便りをいただきありがとうございます。  
スペースの関係上、全員掲載することができず申し訳ございません。  
いただいたお便りは、学内に掲示させていただき、学生たちの励みになっています。  
皆さまからのお便りをお待ちしております。



# 会員さんの催事紹介

同窓生のお店



〒501-4304 岐阜県郡上市明宝奥住 3447-114  
TEL 0575-87-2980

四季彩(ペンション)

吉田(中村)美奈子さん  
(昭和51年度・大体卒・岐阜県在住)

四季彩では皆様のお越しを大歓迎致します。

私は今、岐阜のめいほうスキー場の近くでペンションを家族で営んでおります。おかげ様で21周年を迎えることができました。また、郡上八幡で平日は簡易郵便局の局長



として3年が過ぎ奮闘しております。これも大学時代に培った体力と精神力そして良き友によって、いま毎日が自分らしく充実した生活を送れることに感謝しております。クラス会、家族旅行、気の合う仲間と小旅行など機会がありましたらご利用くださいませ。



村田(中田)延登さんの作品 (昭和30年度・短体卒・愛知県在住)



第61回南風展「シュペリーン城」

「ひろちゃんの竹馬日記」



加藤道子 著 (昭和53年度・児童卒・愛知県在住)  
◎笹氣出版 1,296円(税込)

「石ころ畑」

—無農薬・無化学肥料の虫も  
よろこぶピカピカ野菜—

津坂登志 著 (昭和48年度・大体卒・愛知県在住)  
◎星雲社 1,080円(税込)



同窓生のお店

鉄道「ごめん・なはり線」

道の駅「田野駅屋」

西岡(野村)勢津子さん  
(昭和44年度・大体卒・高知県在住)

四国一小さな町の四国一元気な道の駅の駅長さん



県東部に来ていただいた方が、満足して帰れるような観光などの紹介をしてあげて、さらに田野駅屋も頑張って、皆が元気になれるような手助けができる駅屋になりたいです。ぜひ、お立ち寄りください。



## 私立大同窓会連合会 加入

愛知県私立大学同窓会連合会は、県内の私立大学同窓会で構成され、同窓会相互の親睦と協力により会員相互の向上発展を図ることを目的として、平成3年に



平成25年7月3日(水)名古屋観光ホテル  
日本福祉大学客員教授 杉山邦博氏 講演

設立され、平成25年7月の理事会において至学館大学同窓会の加入が認められました。現在、14校の加盟で運営されております。平成26年3月29日(土)には、第1回会員大学・情報交換会が愛知大学で開催され、3名の役員が参加いたしました。



第1回会員大学・情報交換会  
平成26年3月29日(土)  
愛知大学見学会

## ご寄付のお願い

同窓会運営のためにご協力をお願いします。

振込先： ゆうちょ銀行 記号： 12140  
口座名： 至学館大学同窓会 口座番号： 92208521

お手数ですが、ご住所・お名前・電話番号・卒業年度をご記入いただきますようお願いいたします。

# 大学事務局より

## 学び足りないあなたへ…科目等履修制度

科目等履修生制度とは、教養を高めたい、自己啓発のために学びたいといった生涯教育の一環として、大学の特定の授業科目を履修することができる制度です。

本学の卒業生は、入学登録料(5,000円)は無料となり、科目等履修料(1単位につき11,000円)は半額となります。また、修得した単位は、学位授与機構に申請する単位として利用できますので、会員の皆さんにぜひ利用していただきたいと思います。

詳細は、教務課までお問い合わせください。



学生サポートセンター 0562-46-1291 (代表)

至学館大学 HP <http://www.sgg.ac.jp>

公開講座、イベント情報等をお知らせしています。

## おなやみ相談いたします

こんな症状はありませんか？

- ・むなししい ・気分が優れない ・楽しめない
- ・イライラする ・自分が嫌い 自分をダメだと感じる
- ・疲れやすい ・集中できない ・決断できない、など。

上記以外にも、友人、夫婦、家庭、職場、性、将来に関する事など、問題を抱えていませんか？

悩みを「話す」ことは  
悩みを「離す」ことにつながります

安心な雰囲気の中で、自信の悩みや苦しい気持ちを聞いてもらうことには一定の効果があります。相談者自身の思考や感情の整理に役立つこともあります。一人で悩み続けても、悩みは離れていきません。信頼できる人に相談してみましょう。

誰に相談したら良いか分からなくなったら、どうぞ気軽に学生相談室を利用してください。専門のカウンセラーが対応いたします。本学の出身者ならば、どなたでも無料で利用できます。

相談室は月～金  
10時～17時です。  
時間外はメールで  
知らせてね

申し込み先

[support@sgg.ac.jp](mailto:support@sgg.ac.jp)

0562-46-1292 内線724

※休み期間中は閉室している場合があります。

## 教員免許状更新の受講対象者の方へ

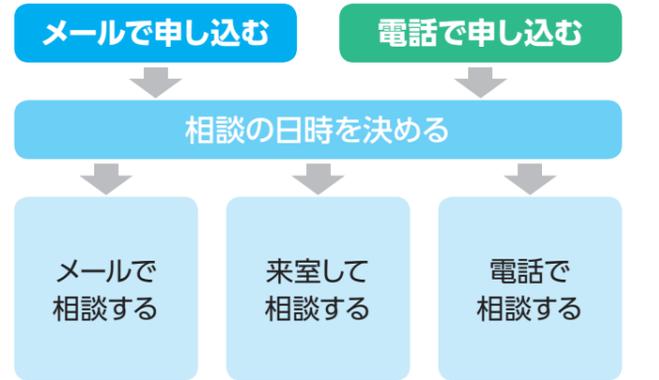
大学では毎年「教員免許状更新講習会」を実施しています。卒業生は受講料が半額!! 詳細は教務課までお問い合わせください。なお、受講対象者および制度の詳細については、文部科学省のHPでご確認ください。

検索：文部科学省「教員免許更新制」

## 卒業後の就職支援について

「求人NAVI」で卒業生向け求人情報を閲覧できます。利用には登録が必要です。詳細は大学のHP又は学生進路支援室までお問い合わせください。

## 利用の仕方



学飲ホールの新設を祝して  
同窓会から時計を寄贈しました。

